

試合番号 : 191	試合会場 : 墨田区総合体育館	観客数 : 1,000			
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:18	試合時間 : 01:18			
主審 : 城 智人	副審 : 慈眼 雅啓				
<b>FC東京</b>	通算 6勝 13敗 ポイント : 21	19 第1セット 25	<b>サントリーサンパーズ</b>	通算 14勝 5敗 ポイント : 37	
<b>監督コメント</b> 今日このゲームではサントリーのプレッシャーが強く、なかなか我々のプレーを表現することが出来ませんでした。明日も厳しい戦いにはなりますが、もっとFC東京の力を表現してファン、サポーターの皆様喜んでいただけるようにチャレンジをしていきたいと思っております。 コロナ禍の非常に難しい状況の中、多くの方々に会場までお越しいただき応援していただくことを大変ありがたく感じます。明日も引き続き応援よろしくお願いします。	0	19 第2セット 25	3	<b>監督コメント</b> 本日もサントリーへ沢山のご声援ありがとうございました。リーグも後半戦に突入し、一戦一戦が非常に重要であり、またポイントも意識していかなければ、この激しい今シーズンでは上位に残ることは難しいでしょう。FC東京は開幕戦で対戦した際、非常に厳しい戦いになったので、今週もこの日に向けて準備してきたことが十分に発揮出来たと思えます。今以上に多くの選手をコートに送り出す事でできましたし、その選手達も活躍してくれたと思います。今のチームの強みとしては選手層が厚く、誰がコートに入っても自分の持ち味を活かし仕事をしてくれる点が挙げられます。引き続き「PLAY HARD」を実践し、日々成長していけるチームでありたいと思います。アウェイですが素晴らしい環境で試合をさせていただきありがとうございます。	
		<b>要約レポート</b> 前半戦を連勝で折り返したサントリーサンパーズとホームゲームとなるFC東京の戦い。第1セット、序盤から中盤にかけて常に主導権を握ったのはサントリーであった。特に柳田、藤中を中心にサーブレシーブが安定していたサントリーは、ムセルスキーの豪快なアタックを中心に攻撃した。そして最後もサントリー・ムセルスキーのアタックがFC東京のブロックを突き飛ばし、このセットを取った。第2セット、なんとか主導権を握りつたFC東京は、司令塔手原を中心にクワアレン、柳町が攻撃したが、サントリーもアラインを投入し、終始リードを奪った。FC東京は玉宅、長友に代え流れを変えようとしたが、最後もサントリー・ムセルスキーのアタックが決まり、このセットもサントリーが取った。第3セット、後のないFC東京は、司令塔を手原に戻し柳町を中心に攻めたが、波に乗るサントリーを捉えることはできなかった。終盤にかけ大量リードを奪ったサントリーは、最後は影のアタックが決まり、勝利を掴んだ。			
					17 第3セット 25
					第4セット
					第5セット

試合番号 : 192	試合会場 : このはなアリーナ (草薙総合運動場体育館)	観客数 : 550			
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:37	試合時間 : 01:37			
主審 : 浅井 唯由	副審 : 沢田 元				
<b>東レアローズ</b>	通算 14勝 5敗 ポイント : 44	20 第1セット 25	<b>VC長野トライデンツ</b>	通算 1勝 18敗 ポイント : 3	
<b>監督コメント</b> 新型コロナウイルス感染拡大の中、我々のホームゲームにお越しいただき本当にありがとうございます。 第1セットはサーブレシーブが安定せずに苦しみました。第2セット以降は米山がコートに入り、サーブレシーブが安定したので、今シーズン初スタメンの真子もトスが上げやすくなったと思います。 チーム状況は苦しいですが、今いるメンバーで一丸となって戦っていきます。 本日はたくさんの応援ありがとうございました。	3	25 第2セット 17	1	<b>監督コメント</b> このコロナ禍の中、大会の開催にご協力いただいているすべての関係者の皆様へ厚く御礼申し上げます。 東レの分析を行い対策を立て試合に臨みました。第1セットは対策の効果が発揮されましたが、第2セット以降は自分達のバレーがでず、サーブでも崩され流れを掴むことができませんでした。 今日出た課題を修正し、明日の試合に勝利できるよう準備して臨みます。 本日は応援ありがとうございました。明日もよろしくお願致します。	
		<b>要約レポート</b> 熾烈な首位争いを繰り広げている東レアローズと2勝目をあげたいVC長野トライデンツの戦い。第1セット、序盤から一進一退の攻防が続くが、VC長野が東レのスパイクをよくレシーブし、伊藤や池田(幸)がスパイクを決めて、中盤一歩リードする。東レ富松がブロックとサービスエースで得点し14-14と追いつくが、VC長野は伊藤やリヴァンのブロックで東レの攻撃を封じ、22-16とリードを広げる。東レはリリーフサーバー鈴木をサーブで相手の守備を崩し、パダルがスパイクを決めて2点差まで追いつけたが、VC長野がリードしたままこのセットを取った。第2セット、東レは富田やパダルの攻撃で中盤から徐々にリードを広げ、8点差まで引き離す。VC長野リヴァンが連続ブロックを決め、東レの攻撃を必死に防ごうとするが、力強く攻め続けた東レがこのセットを奪った。第3セット、東レはセッター真子のトスワークで多彩な攻撃を仕掛け、米山や高橋のブロックでVC長野の攻撃を封じ、大きくリードを広げた。その後も東レの攻撃の勢いは止まらず、そのままこのセットを取った。第4セット、東レは序盤からパダルの強烈なスパイクとサーブによって得点を重ね、VC長野を一気に突き放す。VC長野もメンバーチェンジによって総力を挙げて応戦しようとするが、そのまま東レがこのセットを連取し、東レが勝利した。			
					25 第3セット 9
					25 第4セット 11
					第5セット

試合番号 : 194	試合会場 : グローバルリゾート総合スポーツセンターサンチェリー	観客数 : 720			
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:30	試合時間 : 02:30			
主審 : 村中 伸	副審 : 本間 明				
<b>JTサンダース広島</b>	通算 8勝 9敗 ポイント : 26	25 第1セット 23	<b>ジェイテクトSTINGS</b>	通算 10勝 9敗 ポイント : 29	
<b>監督コメント</b> 本日も沢山のご声援ありがとうございました。 出だしの第1、2セットは今まで準備してきた事をコートで発揮し、セットを取ってくれたと思います。 第3セット以降は、1点を奪い合う展開で、アグレッシブに戦いましたが、勝ち切る事ができませんでした。 明日に向けて、気持ちを切り替えて全力で戦いたいと思います。 明日もご声援よろしくお願いします。	2	25 第2セット 23	3	<b>監督コメント</b> 試合の入りはあまり良くなかったですが、試合をひっくり返す事ができて光榮です。 明日もこの調子でプレーできたらと思います。 いつも応援ありがとうございます。引き続きよろしくお願致します。	
		<b>要約レポート</b> 第1セット、JTサンダース広島エドガーがアタックを決めるのに対して、ジェイテクトSTINGSも宮浦のアタックを中心に中盤まで一進一退の攻防を繰り広げた。ここからJT広島の坂下が強烈なアタックを決めると、小野寺のブロックや再び坂下のアタックなどで競り合いから抜け出してセットを先取した。第2セット、第1セットの勢いそのままJT広島が坂下、山本のアタックなどで点差を広げたが、ジェイテクトもフェリベ、宮浦のアタックで粘りを見せる。しかし、終盤になって坂下、エドガーの強烈なアタックでJT広島が流れを渡さずセットを取った。第3セット、JT広島がエドガー、坂下のアタックで得点を挙げたが、後がないジェイテクトはフェリベのアタックなどで11-11まで両者譲らぬ攻防となった。ジェイテクトは宮浦のアタックと藤中のブロックで抜け出して、フェリベのアタックで先にセットポイントを握ったが、ここでJT広島の坂下、エドガー、新井が3連続でアタックを決めて追いつき、デュースに持ち込んだ。ここからジェイテクトはフェリベ、宮浦のアタック、JT広島はエドガーのアタックで応戦し、サイドアウトの応酬で大接戦となったが、最後はジェイテクトの村山がサーブを決めてセットを奪い返した。第4セット、JT広島が中盤まで小野寺のアタックや中島のブロックでリードを広げた。ジェイテクトはフェリベのアタックで追いつき、さらに宮浦、フェリベの強烈なアタックなどで一気に流れを掴む。第5セット、ジェイテクト宮浦のアタックでリードを大きく広げ、JT広島もエドガー中心に粘りを見せたが、ジェイテクト宮浦が終局気迫溢れるアタックで押しきり、大接戦を勝利で飾った。			
					33 第3セット 35
					22 第4セット 25
					10 第5セット 15

試合番号 : 195	試合会場 : 久留米アリーナ (福岡県立久留米総合スポーツセンター体育館)	観客数 : 450			
開始時間 : 16:40	終了時間 : 17:57	試合時間 : 01:17			
主審 : 千代延 靖夫	副審 : 山本 晋五				
<b>大分三好ヴァイセアドラー</b>	通算 4勝 15敗 ポイント : 11	20 第1セット 25	<b>堺ブレイザーズ</b>	通算 14勝 5敗 ポイント : 41	
<b>監督コメント</b> 今日はお忙しい中、応援いただきありがとうございます。 第1セット、第2セットとも、20点以降の取り切らないといけないところで集中力が切れてしまい、自分たちの展開に持ち込むことができませんでした。 明日はしっかり課題を修正し、また準備をしてもう一度全員で戦い抜きます。 明日も大分三好ヴァイセアドラーの応援、よろしくお願いします。	0	23 第2セット 25	3	<b>監督コメント</b> 本日は大分三好ヴァイセアドラーのハードサーブに対し、我慢の対応ができ、ストレートで勝利をおさめることができました。 明日もこれを継続し、2連勝を目指します。 本日もたくさんの応援ありがとうございました。	
		<b>要約レポート</b> 2位堺ブレイザーズと9位大分三好ヴァイセアドラーの対戦。バグナスのアタックとエメルソンのサービスエースで大分三好がリードする展開となった第1セット。堺は我慢の展開が続くが、終盤リリーフサーバーで投入した小池の3本のサービスエースと、松本の速攻とブロックで一気に逆返し、セットを先取した。続く第2セット、攻撃の流れを掴んだ堺が、樋口のサイド攻撃と松本の速攻でブレイクを重ねてリードする展開となった。終盤、大分三好はエメルソンにボールを集めて追いつくが、堺もバーノンにボールを集めて逃げ切り、セットを連取した。勢いに乗った堺は、第3セット、出田の速攻を織り交ぜ、相手ブロックに的を絞らせない攻撃で開始からリードを広げる。一方の大分三好も、このセットから投入した古賀の活躍で粘りを見せるが、追いつかず堺がストレートで勝利した。			
					19 第3セット 25
					第4セット
					第5セット